

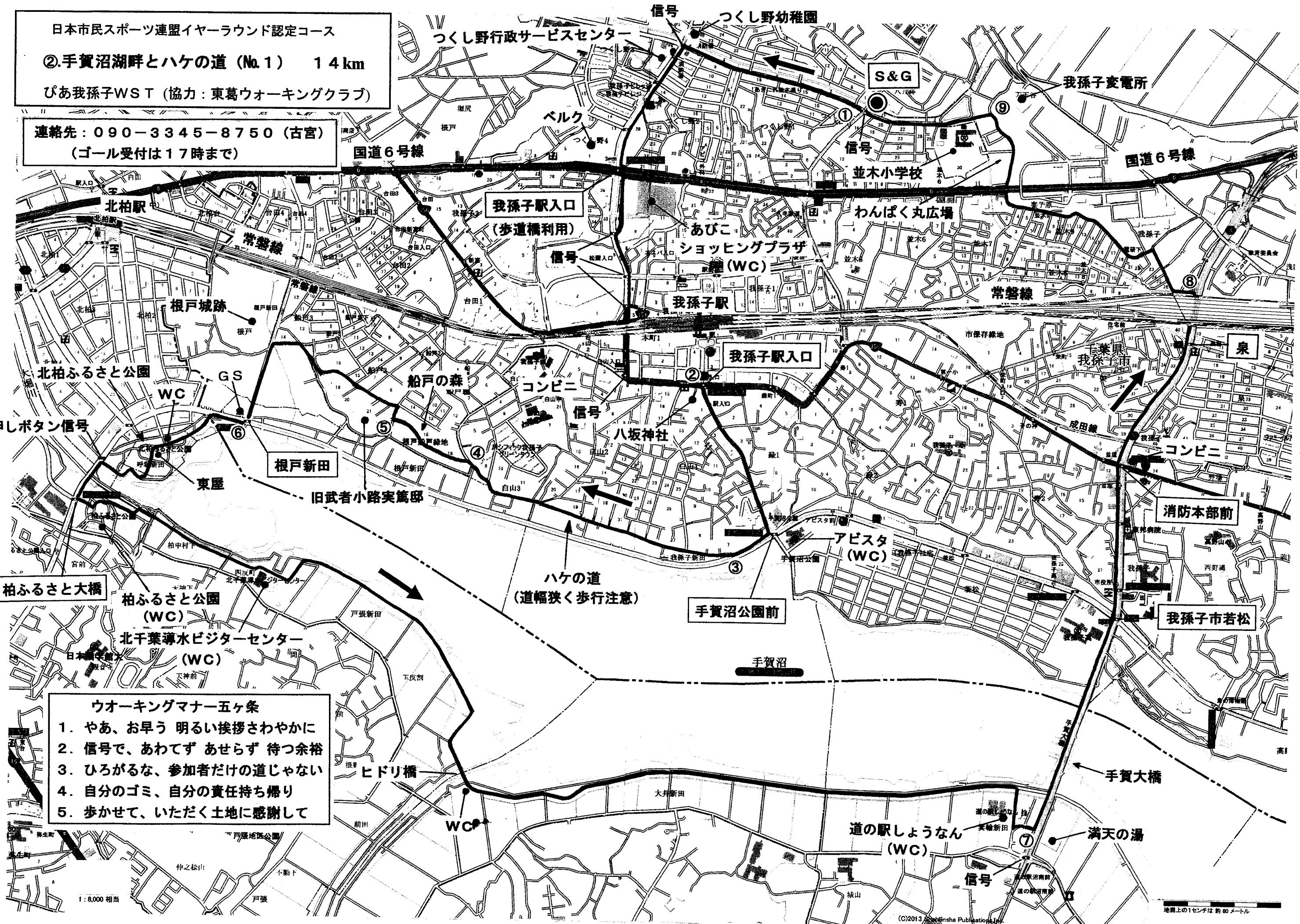
日本市民スポーツ連盟イヤーラウンド認定コース

②手賀沼湖畔とハケの道 (No. 1) 14 km

ひあ我孫子WST（協力：東葛ウォーキングクラブ）

連絡先：090-3345-8750（古宮）

(ゴール受付は17時まで)



ひあ我孫子WST

No.2 「手賀沼湖畔とハケの道（1）」 14km

- ①. WSTの正面左にある交差点を右へ 最初の交差点を左折します
国道6号線は歩道橋を利用して横断し、あびこショッピングプラザの前を通ります
- ②. 我孫子駅正面・我孫子駅入口交差点（八坂神社）を左折し坂道を下ります
- ③. 手賀沼公園前交差点を右折、「喫茶たけやま」の先で右側の細い道に入ります
歩道はなく道幅が狭いため、時折の通行車両にご注意ください
- ④. 船戸の森へと入る階段が正面あります
森の中の道筋ははっきりしていますが、足元には充分ご注意ください
- ⑤. 右折、緩い坂道を登り左折、「旧武者小路実篤邸」への道標前を直進します
住宅の切れ目から森中へと進みます 足元には充分ご注意ください
- ⑥. 根戸新田交差点でGSとは反対側へ渡ります
左側に建つ一軒家の手前で左折し公園内へ入ります
- ⑦. 手賀大橋は左側の歩道を歩いてください
- ⑧. 泉交差点の先、常磐線を下越しし、抜けた処で左折します
- ⑨. 国道6号線を下越しした後、左側にある車止め（黄色の鉄柱）の処で左折
次の交差点を右折した処がWSTです

お疲れさまでした

またのお出掛けを心よりお待ちしております

ひあ我孫子WSTは、年末・年始を除き開設しますが、CWAの関連行事や東葛行事の開催日などは、お休みをさせていただきます
当初の予定が変わる場合もありますので、事前に開設確認のご連絡がいただけますと助かります

八坂神社

祭神は素佐之男命（すさのおのみこと） 通称は天王さま
応永3（1396）年の創建と言われ、我孫子宿の誕生に伴い宿の中心に守り神として建立されたと考えられている 「天保12年11月吉日」と記した庚申塔がある
毎年7月に本神輿や山車が出て、市内最大規模の例祭が開催される

船戸の森と根戸城跡

根戸船戸緑地と称し、船戸遺跡がある
常緑樹・落葉樹間を散策ができ、市民の憩いの場として親しまれている
現在は消失している船戸遺跡だが、昭和36（1961）年に東京大学によって
おこなわれた発掘調査では、軒丸瓦・軒平瓦・平瓦の破片が出土している
根戸城は、築城時期や築城主が不明な城で、戦国時代のものと考えられている
我孫子市内で最も西側に位置し、ほぼ全体が現存している市内唯一のもの
船戸の森の西側にあり、城跡の土壘・空堀など全体の保存状況は極めて良好
見学は要相談 NPO法人手賀沼トラスト事務局（090-2234-5610）問合せのこと

旧武者小路実篤邸（現在は私有地）

当地に住んでいたのは大正5（1915）年～7（1918）年まで、小説家・劇作家・詩人
明治43（1910）年、文芸雑誌「白樺」を刊行
主な作品に、「ある青年の夢」、「日本武尊」、「不幸な男」、「新しき家」などがある
昭和26（1951）年に文化勲章を受賞
敷地南側の道を「ハケの道」といい、昭和の中半までは手賀沼湖畔に沿って農道程度
の道が志賀直哉邸跡の前を通り、高野山まで続いていた
志賀と武者小路などは湖上を小舟で行き来したという

北千葉導水ビジターセンター

北千葉導水ビジターセンターは、北千葉第二機場にあり、「手賀沼の水を浄化」と
「洪水を防ぐ」、「暮らしに必要な水の供給」といった3つの役割を持った導水管や
手賀沼の自然環境を紹介している施設
平成21年4月から、柏市の避難所に指定されている

道の駅しょうなん

平成13（2001）年4月20日にオープン
名称は、設置当時に所属していた「東葛飾郡沼南町（2005年柏市に併合）」に由来
県道8号線を挟んだ向かい側に「スーパー銭湯・満天の湯」がある